

from NEW YORK from NEW YORK from NEW YORK
マッシー川口の

from New York

旅の途中のドライブインで みつけたモノ

ハロー！今月はブルーラブという幻の蟹？を求めて、友人3人と「B & B (ベッド&ブラックファスト) に泊まる東海岸味覚の4日間」を実行。フォードトラスを320ドルでレンタカーして、いざ出発！！マンハッタンに住む私たちは誰も車を持ってなかったの。@@)

広いアメリカ。まずは18世紀の町並が当時のまま再現されているというウィリアムスバーグまで7時間だ！ここは旅行ガイドブックの「地球の歩き方」の「魅惑的な町編」にも掲載されていて、イギリスの植民地時代に独立運動へ向けて重要な役割を果たした町。よさげだったのでここで一泊。そこから南下して、イースタンショアと言われる海岸線をドライブして、蟹の名所、チェサピークベイまで行ってみようという欲張りな旅だ。結構遠い。

マンハッタンからフリーウェイを20分も走ると広い道が続く単調な景色だけど、道路はすいていて、約2時間でフィラデルフィアに到着！その後、メリーランド州に入ったところでお腹もすいて、おなじみ巨大なドライブインで休憩タイム。ホットドッグ、ハンバーガーなどのファストフードショップがずらずら並び、カフェ、コンビニ、ゲームコーナーもありショッピングモールのようにでっかいぞ。

カフェでカプチーノとシナモンロールをつまんでごきげんになったところで、ふと見るとドーナツ屋の隣に4台のパソコンブースを発見！！空港でみかける椅子付きの公衆電話のごとく並ぶそれは、なんと誰でもアクセスできるウェブメールの無料端末機！その名はget2net (www.get2net.com)。コーヒー片手に座ってみたら、モニターにサインが出ていて、ExciteやYahoo!などのスタンダードなウェブメールにあらかじめサブスクライブしてあれば、選んでクリックするだけで簡単に自分のe-mailをチェックしたり、送信したりできる無料サービスなのだ。ちなみに、私もHotmailをクリックしてIDパスワードをインプットしたらPOPサーバーにアクセスでき、新しく届いたメールをチェックできたワ。こんな便利なものがあったんだ！

今回の旅にも持ってきたノートパソコンをネットにつながなくても、ここで簡単にe-mailが読めて、送信も完了。画期的ね。コレは全米で始まったばかりの「ワールド・プレミア・パブリック・インターネット・アクセスサービス」らしい。インフォメーションを見ると、ニューヨーク近郊のラガーディア空港などにもあり、現在東海岸を中心に続々と出現中のよう。ここでは通常のインターネットと同じようにニュースや天候、交通状況、リサーチ、WWWブラウジングをはじめ



カワグチ マサヨ

ニューヨーク在住のフリージャーナリスト。テレビやラジオでニューヨークからのレポートを送っている。ほかにコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)としても活躍。現在、片桐彩子の新ゲーム「彩のラブソング」と唄のCDアルバム「masshy@love.net」も発売中。



としたサービスが無料で受けられる上、さらにFAXを受け取ったり、クレジットカードを使ってギフトもここから贈れるんだって！さすがアメリカね。こういうところは進んでるわ～。それにになにげなくドライブインにあるのがうまいよね。そのうち、インターネットも電話と同じように、もっと手軽に誰でもどこでも簡単に使えるようになるのね、きっと。

走り続けて、日が暮れてからやっとウィリアムスバーグに到着。前日にインターネットで探して予約してたB&Bは「97年ベストB&Bオブ・ザ・イヤー」に選ばれたトコロだけあって、中は感動モノ。3人用2部屋スイート(220ドル)は18世紀にタイムスリップしたみたい時代に時代考証された映画のセットのようだったワ。おっと、アメリカの田舎は夜が早い。日本のペンションと違って夕食はついていないから、まずはレストラン探したワ。聞き込みしたのに、行った地元のシーフードレストランの魚料理は大失敗。ク～。

翌日、B&Bのオーナー、マリアンのおいしい手作りマフィンで気をよくして、この名所、当時の町並を再現した「コロニアル・ウィリアムスバーグ」へと出発。ここはアメリカの18世紀のテーマパークで人間も当時の格好でうろろろして、話しかけるとその時代の人になりきって応えてくれるの。当時の食べ物を出すレストランもあって、日本の日光江戸村のようなところよ。@@)

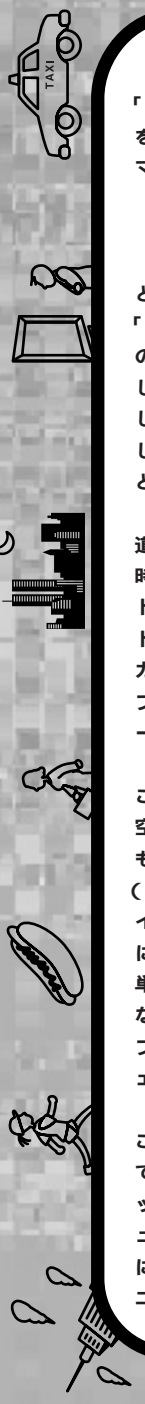
その日、夜まで次の宿を探すのに4時間走って、日本の東京湾に浮かぶ「海ホテル」と同じトンネル海峡を通過して、ケープチャールズに着いたのは夜9時。スーパーやお店で親切な人に出会って、なんとかその日の宿をゲット。優しいご夫婦がオーナーで、ビーチがすぐ目の前のB&Bで旅の疲れを癒した。すぐ近くのレベッカという大衆的なシーフード食堂で食べたクラムチャウダーと新鮮な白身魚のグリルはおいしかったよ！さすがに港町。

ところで、B&Bのオーナーから「We have a homepage」と話しかけられて会話が弾んだ。昨今、インターネットで探してやってくる旅人が全体の3分の1以上で、世界中のいろんな国からのお客さんが増えたという。特にアメリカのB&Bはインターネットで探するのが定番してきたらしい。いまやそういう時代なんですね。

次の日はセントマイケル島までたどり着き、やっと念願のブルーラブに1人4匹ずつかぶりつきに成功！！だけどもゆてた蟹にスパイシーなパブリカが真っ赤にかかっていて、一同、口が蟹になってしまいました。ふんじゃ、またね～。ばいばい、マッシー：)

- オススメURLはココ！
- 観光案内 <http://www.esva.net/~northampton/stip.html>
 - ウィリアムスバーグのB & B <http://www.legacyofwilliamsburgbb.com/>
 - ケープチャールズで泊まったB & B <http://www.baysunsetbb.com/>
 - バージニア州観光(日本語) <http://www.venture-web.or.jp/virginia/>

Illust: Kido Satoko





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp